

---

## 開閉操作説明書

---

シールロック(自動錠)機能付きグラウンドマンホール( 9 0 0 )

( W A - 9 0 - F 3 P )

ご使用の前に必ずお読みください

2005 年 2 月

日之出水道機器株式会社

# I N D E X

ご使用の前に .....	1
作業上の注意点.....	2
部位の名称 .....	3
カバーの開け方 水平旋回 .....	4
カバーの閉め方 水平旋回 .....	7
カバーの取り外し方 .....	9
カバーの取り付け方.....	10

## ご使用の前に

---

この取扱説明書はシールロック(自動錠)機能付きグラウンドマンホール( 900)の開閉操作について説明しています。

---

ご使用前によくお読みいただき、また、お読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。

---

## 安全上の表示内容について



その危険を回避できなかった場合には、死亡または重傷を負うことが、想定されることを告げるものです。



その危険を回避できなかった場合には、軽傷を負うかまたは物的損害が、想定されることを告げるものです。



シールロック(自動錠)付きグラウンドマンホール( 900)の機能保持上、お守りいただきたい事項です。

本開閉操作説明書に記載されている挿絵は、取扱い方法を示す図であり、製品の形状を詳細に示すものではありませんので、実製品と異なることがあります。  
本開閉操作説明書の記載内容でご不明な点がございましたら、弊社営業所までお問い合わせください。

# 作業上の注意点

---



カバーの開閉操作を行うときは、周囲の交通事情に十分注意してください。

カバーの開閉操作を行うときは、開口部の周囲に保守柵または覆工板の設置、あるいは保守要員を配置するなど、安全対策に万全を期してください。

カバーの開閉操作を行うときは、足場を十分に確保し、マンホール内に転落しないように注意してください。

カバーの開閉操作は静かに行い、カバーを足元に落下させたり、手を挟んだりしないように注意してください。

---



カバー、フレームは機械加工によって鋭角になっています。素手で扱うと怪我をする恐れがありますので、必ず手袋を着用してください。

---



当製品の開閉操作に際しては必ず専用バールを使用してください。

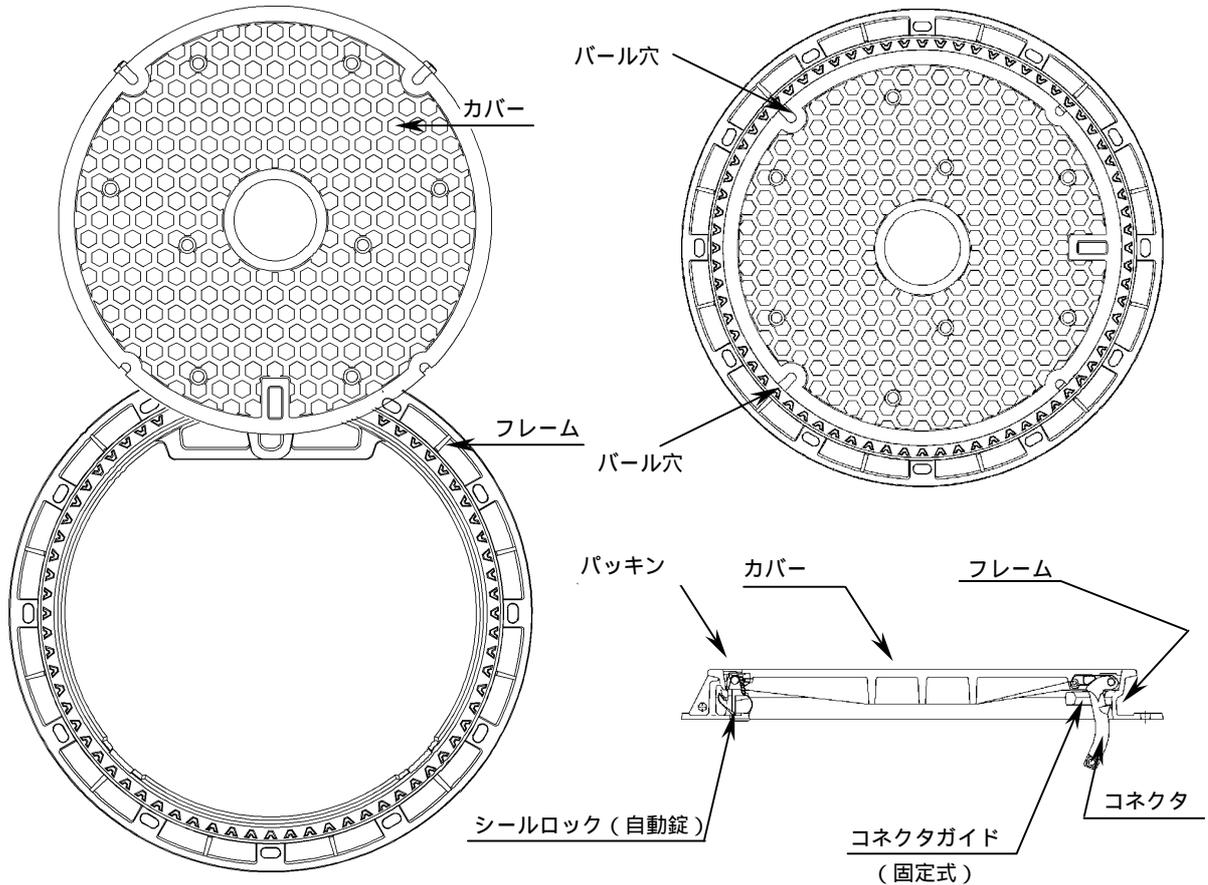
専用バール以外での開閉操作は危険であり、シールロック(自動錠)の変形を招き開放ができなくなる可能性があります。

カバーとフレームの表面縁部はハンマーなどでたたかないでください。

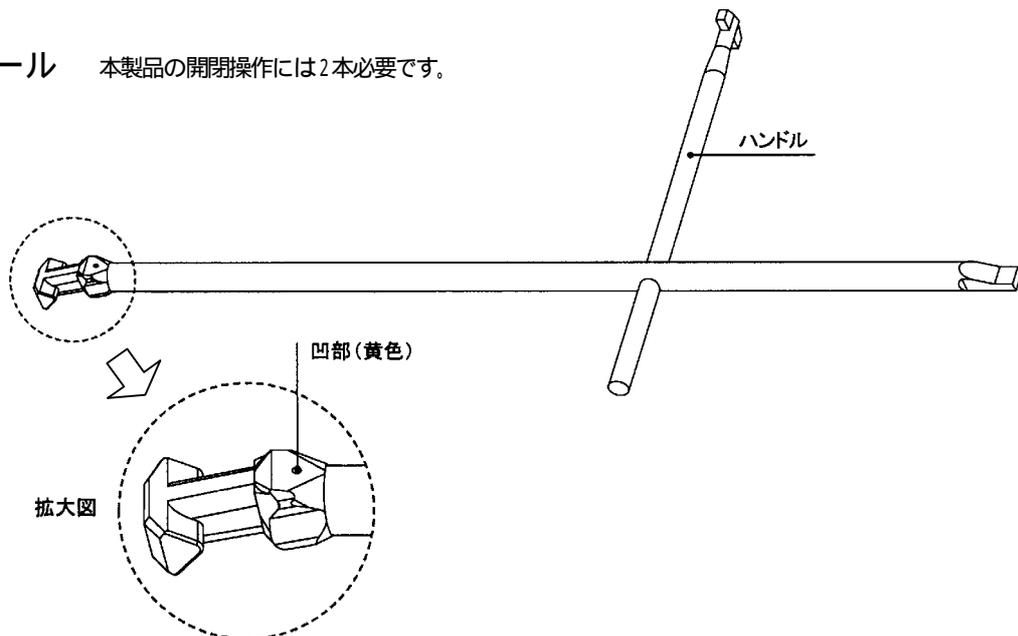
---

# 部位の名称

## カバーとフレーム



専用パール 本製品の開閉操作には2本必要です。



# カバーの開け方

## 水平旋回



構造上、垂直転回することは可能ですが、当製品は重量物であり、開閉操作中にカバーが倒れこむ等の恐れがあるため、垂直転回は危険です。カバーの開閉操作は水平旋回にて行うようにしてください。

### 専用バールの挿入

専用バールをカバーのボール穴に差し込みます。(2箇所)		専用バール先端の凹部(黄色面)が向かって左側になるようにして、T字先端をボール穴に差し込みます。
お願い カバーの操作は必ず二人で同時に行ってください。		

### 専用バールの奥への移動

専用バールをボール穴の奥まで移動させます。		

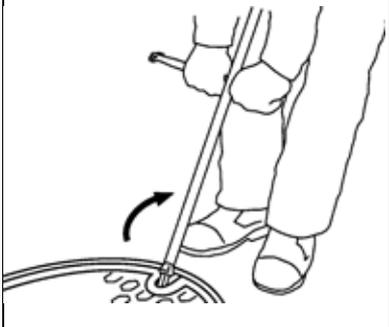
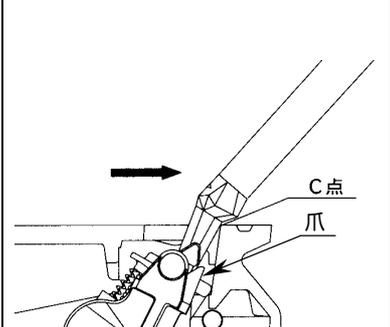
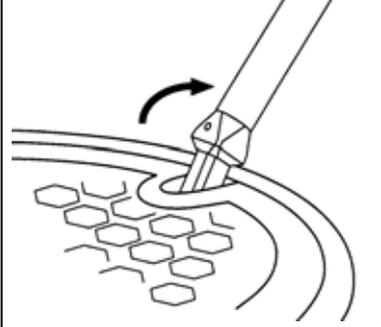
### 専用バールの90度回転

その位置で専用バールを時計回りに90度まわします。		専用バール先端の凹部(黄色面)が上図の▶ 矢印の位置にきていることを確認します。

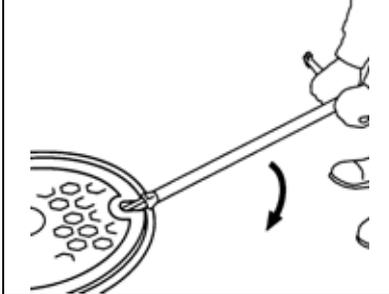
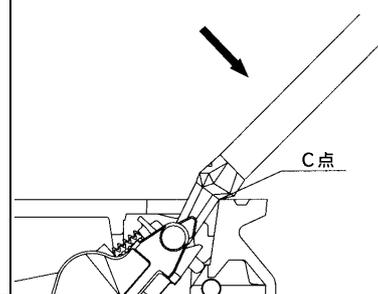
# カバーの開け方

## 水平旋回

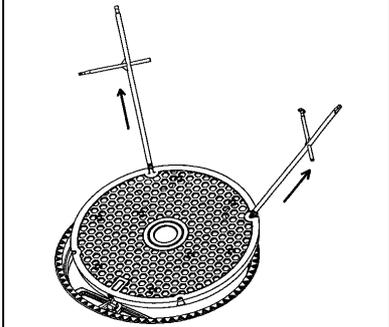
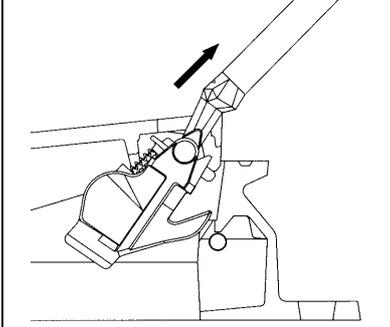
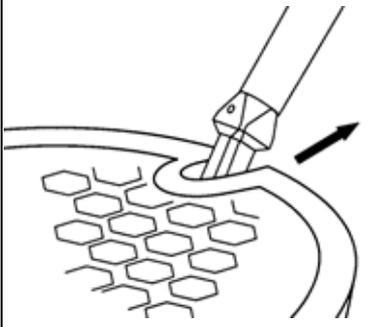
### 専用パールの引き寄せ

		
<p><b>お願い</b> そのまま専用パールを手前に引き寄せて、専用パールの支点の位置(C点)を、フレームの角に合わせてください。このとき、専用パールのT字先端でシールロックの爪を押し、錠が回転し、開錠します。</p>		<p>C点とフレームの角が合わないと、カバーの喰込みを解除できない場合があります。</p>

### カバーの喰い込みの解除

	
<p>次に専用パールのハンドルを押し下げると、専用パールのC点とフレームの角を合わせた位置を支点にしてテコの原理により、カバーとフレームとの喰い込みが解除されます。</p>	

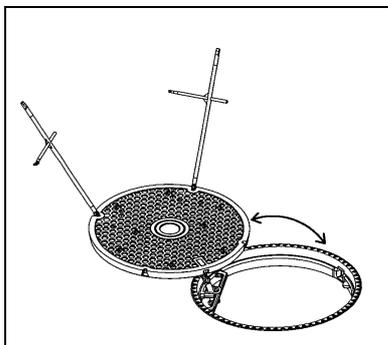
### カバーの引き出し

		
<p>カバーを手前に引き出します。 <b>お願い</b> カバーの引き出し操作は、必ず二人で行ってください。</p>	<p>カバーが浮いたら、そのまま専用パールのハンドルを持ってカバーを持ち上げ、開けてください。</p>	<p><b>お願い</b> このとき、スムーズな開閉操作を行えるように、専用パールを手前に引き寄せたままにしておいてください。</p>

# カバーの開け方

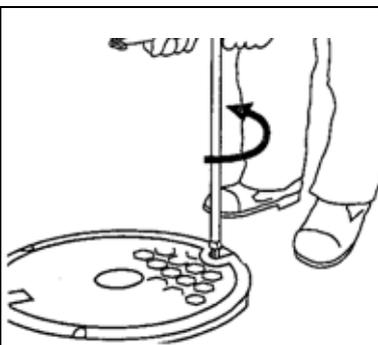
## 水平旋回

水平旋回



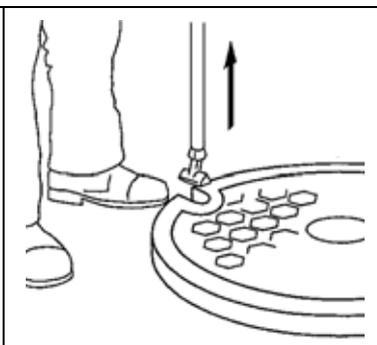
専用パールはフックも兼用していますので、カバーを十分手前に引き出したままで水平旋回して開放します。

専用パールの 90 度回転



専用パールを抜き取るために専用パールをパール穴の奥まで移動させます。その位置で専用パールを反時計回りに 90 度まわします。

専用パールの引き抜き



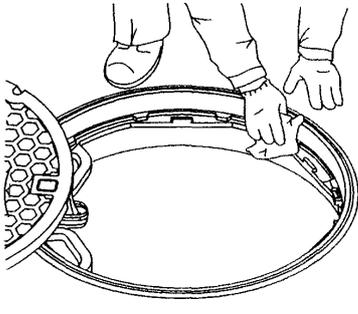
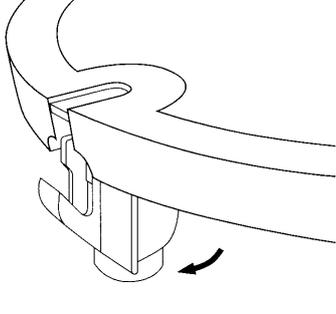
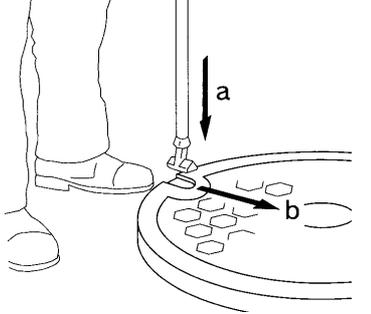
専用パールをパール穴から抜き取ります。

# カバーの閉め方

## 水平旋回

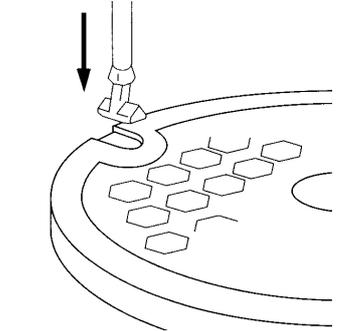
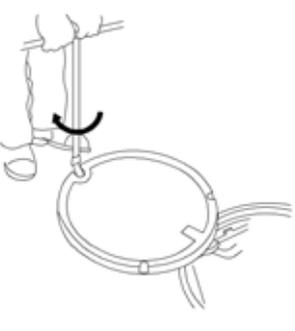
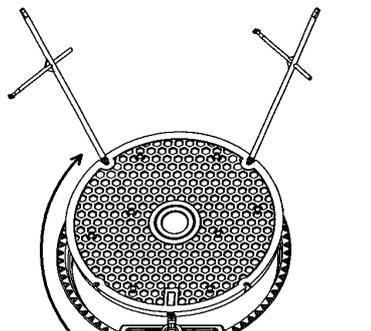
**お願い** 水平旋回によるカバーの閉め方は水平旋回により開けた状態(カバー表面の模様が上側にある状態)のカバーを閉める際に適用してください

### 専用バールの挿入

		
<p><b>注意</b> カバーを閉める際は、カバーとフレームの勾配面の清掃を必ず行ってください。</p>	<p>専用バールを差し込む前に、シールロックを立ててください。シールロックが上図の状態にない場合は、専用バールの挿入が行いにくくなります。</p>	<p>専用バールのT字先端の凹部(黄色面)が向かって左側になるようにして  <b>a</b> 専用バールのT字先端をバール穴に垂直に差し込みます。  <b>b</b> カバー中心方向にスライドさせます。</p>

### 専用バールの90度回転

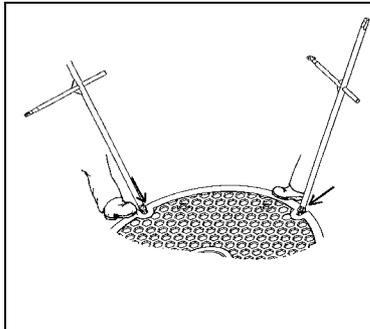
### 水平旋回

		
<p><b>お願い</b> 専用バールはカバー上面から垂直に差し込んでください。カバー側面方向から差し込むような操作は、カバーをフレームに納めた後、専用バールの引抜きができなくなることがあります。</p>	<p>その位置で専用バールを時計回りに90度まわします。</p>	<p>専用バールでカバーを持ち上げながら旋回を行い、上図のようにカバーを引き出した位置に移動させ、地面に置いてください。  <b>お願い</b> カバーの引き出し操作は、必ず二人で行ってください。</p>

# カバーの閉め方

## 水平旋回

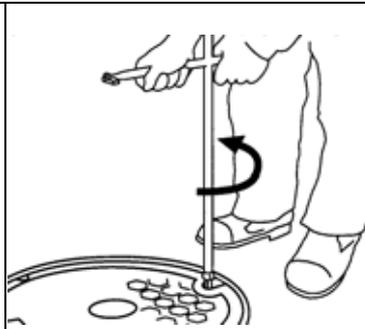
カバーの送り込み



**お願い**

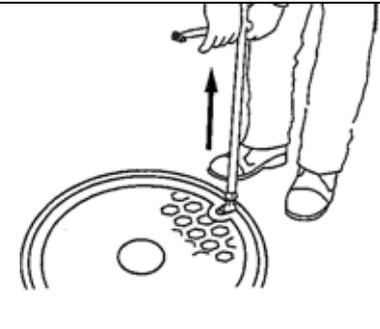
カバーを送り込むときも専用パールのみで無理に押し込まず、必ず専用パールでカバーを持ち上げ、足で押しながらフレーム内に静かに戻してください。

専用パールの90度回転



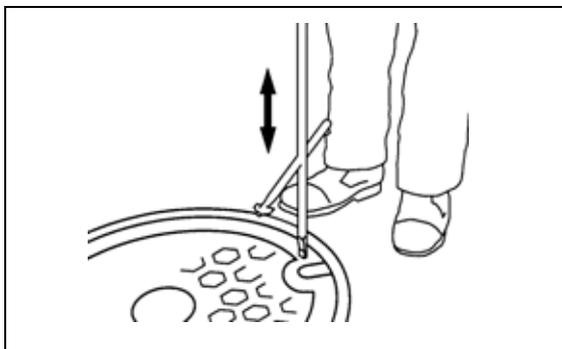
専用パールをパール穴の奥まで移動させます。その位置で専用パールを反時計回りに90度回します。

専用パールの引抜き



専用パールをパール穴より抜き取ります。

カバーを喰い込ませる

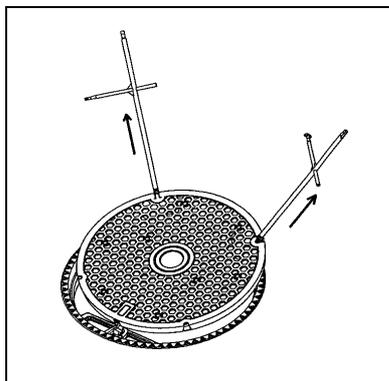


**お願い**

カバーの浮き上がり、および斜め喰込み現象がないようにカバー外周を専用パールで軽くたたいて、カバー表面のレベルを調整してください。このとき、ハンマーなどではたたかないでください。最後にシールロックのパッキンが正規の位置(パッキン上面がカバー上面と平行)に戻っていることを確認してください。

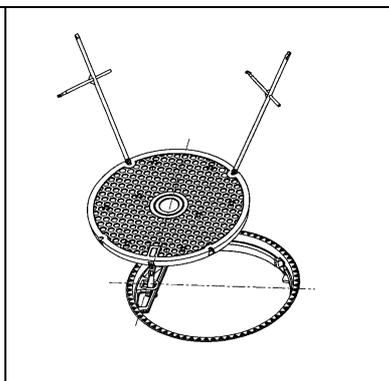
# カバーの取り外し方

カバーの引き出し



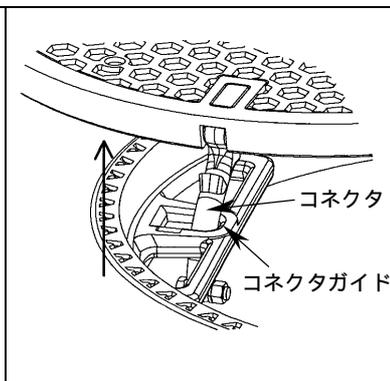
専用パールでカバーを引き出します  
**お願い** カバーの引き出し操作は、必ず二人で行ってください。

水平旋回



カバーを十分手前に引き出したままで水平旋回して開放します。フレームに対してコネクタを中心に90度水平旋回した位置で、カバーを地面に置きます。

コネクタの抜き取り



カバーのコネクタ側を手で持ち上げ、コネクタをコネクタガイドから抜き取ります。



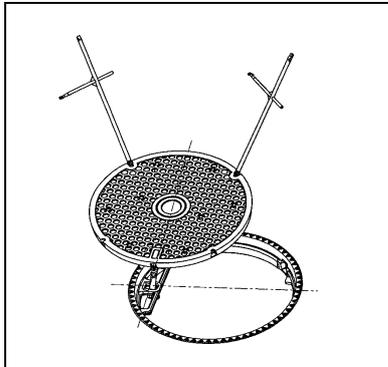
カバーの取り外しおよび取り付けの際、指の挟み込みや、マンホール内への転落には十分注意してください。



コネクタをコネクタガイドから抜き取る場合、先端のボルトを取り外す必要はありません。ボルトを取り外そうとした場合には、無理な体勢となり、マンホール内に転落する恐れがありますので、ボルトの取り外しはおやめください。

# カバーの取り付け方

カバーの配置

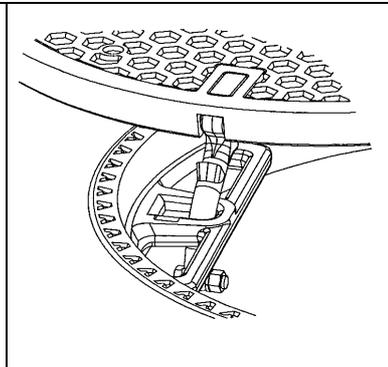
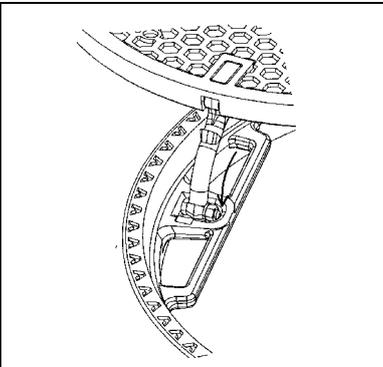


フレームに対してコネクタを中心に90度水平回転した位置にカバーを配置します。



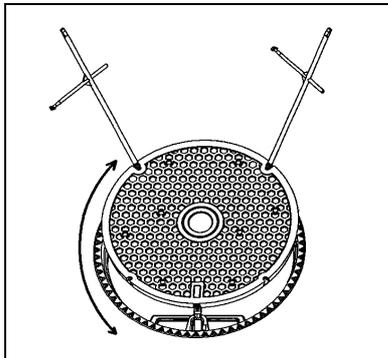
カバーの操作は、必ず二人で行ってください。

コネクタの差し込み



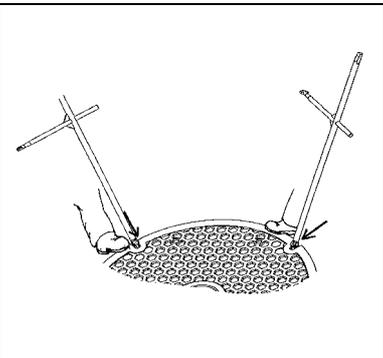
コネクタガイドの孔の位置にコネクタの先端を合わせます。専用パールを使ってカバーをフレームの方向に押し込みながら、徐々にコネクタをコネクタガイドに差し込みます。コネクタ先端のボルトがコネクタガイドに完全に差し込まれるまでカバーを押し込みます。

カバーの水平旋回



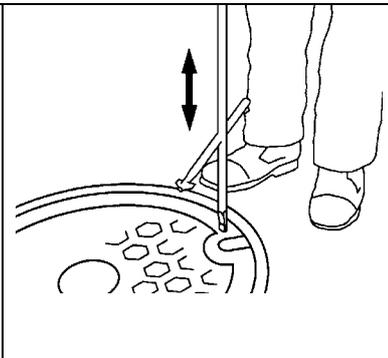
専用パールでカバーを持ち上げながら旋回を行い、上図のようにカバーを引き出した位置に移動させ、地面に置いてください。

カバーの送り込み



カバーを送り込むときも専用パールのみで無理に押し込まず、必ず専用パールでカバーを持ち上げ、足で押しながらフレーム内に静かに戻してください。

カバーを喰い込ませる



カバーの浮き上がり、および斜め喰込み現象がないようにカバー外周を専用パールで軽くたたいて、カバー表面のレベルを調整してください。このとき、ハンマーなどではたたかないでください。



カバーの取り外しおよび取り付けの際、指の挟み込みや、マンホール内への転落には十分注意してください。